



広報よこはま
港北区版を
スマホで読む



港北区
ツイッター



7 月号
No.297



掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があるため、事前に問合せ先に確認してください

港北区を災害から守る地域力

守れ!我がまち港北

地域防災の要となる消防団を支える若い力と、地域に設置してある初期消火器具を紹介します。災害に強いまちを目指し、地域防災力を向上させていきましょう。

現役大学生の 消防団員に聞きました!

Q 消防団に入団した感想は?

A 幅広い年齢層の人が在籍していて少し不安でしたが、実際に顔を合わせて話してみると、皆さん親切で安心しました。できる限りの活動をしていきたいと思います!

Q 消防団員として今後活動するにあたっての抱負は?

A 地域の皆さんと積極的にコミュニケーションを取り、顔を覚えてもらって、いざという時に頼ってもらえるような団員に成長したいです。



たむら ももか
第八分団 田村 百花さん
(2021年5月入団)



えんどう けんた
第四分団 遠藤 健太さん
(2022年3月入団)

Q 消防団に入ったきっかけは?

A 大震災や風水害等の災害から子どもたちを守るため、自分の防災意識や技術を向上させたいと考えていたときに、現役の団員さんに声をかけてもらったことがきっかけで入団しました。

Q 友人を消防団に誘うとしたら?

A 少しでも迷っているのであれば思い切って入団してみてください。きっと大きな地域貢献ができると思います!

消防団員大募集中! ~今、あなたの力が港北消防団に必要です~

入団条件 ① 満18歳以上の人(性別・国籍不問) ② 区内在住・在勤・在学の人

※消防団に入団すると、活動等に応じて**年額報酬**や**活動報酬**が支給されます

詳細は

電子申請による入団はこちら▶

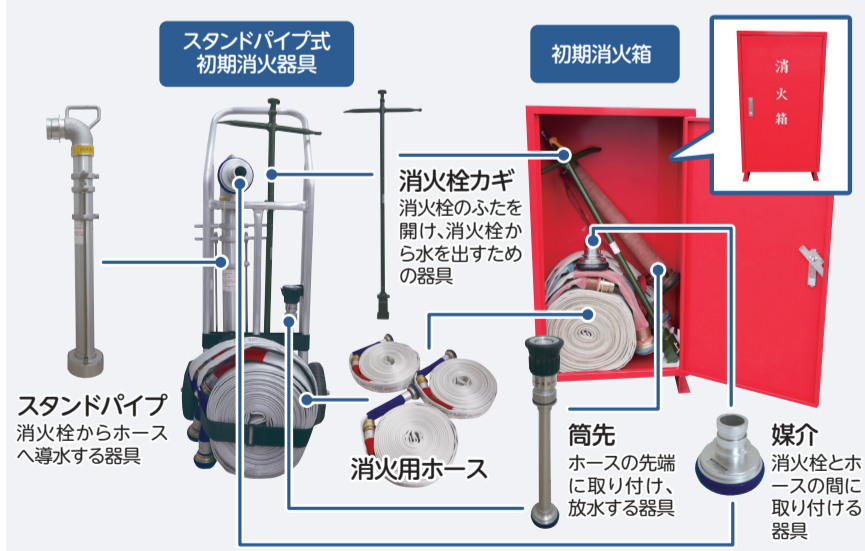


自治会町内会で保有している「初期消火器具」って?

初期消火器具とは、地震火災も含めた火災発生時に、地域住民が早期に有効な初期消火活動を行うことができる器具です。固定式の初期消火箱と可搬式のスタンドパイプ式初期消火器具の2種類があり、区内には約160基が設置されています。

住んでいる地域を自助・共助で守るため、いざという時に備えて、地域の防災訓練への参加や動画を視聴して初期消火器具の使用方法を知っておくことが大切です。また、初期消火器具の設置場所も併せて確認しておきましょう。

初期消火器具の資機材



初期消火器具の使用方法

横浜市公式YouTubeチャンネルでは、初期消火器具の取扱方法を動画で説明しています。初期消火器具の訓練を希望する場合は、港北消防署または区内消防出張所に問い合わせてください。

■ 初期消火器具訓練会を開催します

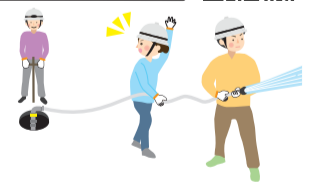
日時 11月13日(日)10時~12時

場所 太尾小学校 **参加方法** 自治会町内会からの申込

初期消火器具の点検をしましょう

ホース等が劣化していると、いざという時に使用できない場合があります。穴やさび等の異常がないか確認し、劣化している場合は交換しておく必要があります。

市消防局では、初期消火器具の設置や劣化した資機材の更新費用の一部を補助しています。詳しくは、港北消防署または区内消防出張所に問い合わせてください。



●問合せ 港北消防署 総務・予防課 ☎・📠 546-0119

港北
区役所

〒222-0032
港北区大豆戸町 26-1
☎ 540-2323 (代表)
📠 540-2227

開庁日

なるべく電車・バスで
ご来庁ください

月~金曜(祝休日・年末年始除く) 8時45分~17時
第2・4土曜 9時~12時 7月は9日・23日
(戸籍課・保険年金課・こども家庭支援課の一部の窓口)

港北区の
データ
(2022年
6月1日現在)

👤 人口
361,550
🏠 世帯数
179,028